

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 令和元年6月27日

【会社名】 日産自動車株式会社

【英訳名】 NISSAN MOTOR CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表執行役社長兼最高経営責任者 西 川 廣 人

【本店の所在の場所】 横浜市神奈川区宝町2番地

【電話番号】 045(523)5523(代)

【事務連絡者氏名】 IR部主担 白 井 丈 至

【最寄りの連絡場所】 横浜市西区高島一丁目1番1号

【電話番号】 045(523)5523(代)

【事務連絡者氏名】 IR部主担 白 井 丈 至

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【提出理由】

当社は、令和元年6月25日の定時株主総会において、決議事項が決議されましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の2の規定に基づき、本報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

(1) 株主総会が開催された年月日

令和元年6月25日

(2) 決議事項の内容

第1号議案 剰余金の処分の件

(1) 株主に対する剰余金の配当に関する事項及びその総額

1株につき金28円50銭

総額 119,480,100,270円

(2) 効力発生日

令和元年6月26日

第2号議案 定款一部変更の件

当社が監査役会設置会社から指名委員会等設置会社に移行することに伴い、各委員会及び執行役に係る規定の新設並びに監査役及び監査役会に係る規定の削除等の変更を行い、上記変更による条数の調整のほか、所要の変更を行う。

第2号議案に対する修正動議

株主より、上記原案に対し、変更後定款第20条（取締役会議長及び取締役副議長）の規定に文言を追加するよう修正動議が提出された。

第3号議案 取締役全員任期満了につき11名選任の件

取締役として、井原慶子、豊田正和、バルナール デルマス、アンドリュー ハウス、木村康、永井素夫、ジェニファー ロジャーズ、ティエリー ボロレ、ジャンドミニク スナル、西川廣人及び山内康裕の11氏を選任する。

第3号議案に対する修正動議

株主より、上記原案に対し、候補者山内康裕氏を取締役会議長として選任するよう修正動議が提出された。

(3) 決議事項に対する賛成、反対及び棄権の意思の表示に係る議決権の数、当該決議事項が可決されるための要件並びに当該決議の結果

決議事項	賛成数 (個)	反対数 (個)	棄権数 (個)	可決要件	決議の結果及び 賛成(反対)割合 (%)
第1号議案 剰余金の処分の件	33,881,450	59,459	6,045	(注)1	可決 99.8
第2号議案 定款一部変更の件	33,854,127	87,279	6,045	(注)2	可決 99.7

第3号議案 取締役全員任期満了に つき11名選任の件						
井原慶子	33,355,164	586,064	6,045		可決	98.3
豊田正和	33,353,835	587,394	6,045		可決	98.3
ベルナール デルマス	33,737,422	203,811	6,045		可決	99.4
アンドリュウ ハウス	33,753,751	187,482	6,045		可決	99.4
木村 康	33,752,798	188,435	6,045	(注) 3	可決	99.4
永井素夫	30,174,508	3,766,710	6,045		可決	88.9
ジェニファー ロジャ ーズ	33,755,078	186,155	6,045		可決	99.4
ティエリー ボロレ	33,645,609	295,624	6,045		可決	99.1
ジャンドミニク スナ ール	33,640,275	292,202	14,800		可決	99.1
西川廣人	26,485,462	7,455,758	6,045		可決	78.0
山内康裕	32,400,709	1,540,523	6,046		可決	95.4

(注) 1. 出席した株主の議決権の過半数の賛成による。

2. 議決権を行使することができる株主の議決権の過半数を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の3分の2以上の賛成による。

3. 議決権を行使することができる株主の議決権の3分の1以上を有する株主の出席及び出席した当該株主の議決権の過半数の賛成による。

4. 原案が会社法上適法に可決され、各修正動議は成立する余地がなく否決されたものとして取り扱ったため、各修正動議に関する議決権の数は集計していない。

(4) 株主総会に出席した株主の議決権の数の一部を加算しなかった理由

本総会前日までの事前行使分及び当日出席の一部の株主のうち賛否に関して確認できたものを合計したことにより、決議事項の可決又は否決が明らかになったため、本総会当日出席の株主のうち、賛成、反対及び棄権の確認ができていない議決権数は加算していない。